

}}}}  
伝わるプレゼン資料や申請書の作り方  
}}}}

国際高等研究教育院・学際科学フロンティア研究所 共催

[特別セミナー]

# 研究活動に役立つ デザインの 基本ルール

自己流の闇雲なレイアウトでは、  
受け手や読み手に負担やストレスをかけてしまうことがあります。  
これでは、せっかくの研究成果を効率的に伝えることができません。

情報デザインの「ルール」を知れば、  
センスがなくても、誰でもわかりやすい資料を作ることができます。

情報を取捨選択し、  
わかりやすくレイアウトを考えるとこの過程は、  
自身の研究内容を正しく理解し、  
客観的に見直す良い機会にもなります。

前半  
「講義」  
は  
自由参加

本セミナーでは、「伝わる資料」を作るための情報デザインのルールや  
テクニックを、前半の「講義」と後半の「演習」にわけて  
たっぷり解説します。

2016. 3月 29日(火)

前半「講義」 9:30-12:30 後半「演習」 13:30-15:00

前半「講義」：自由参加

後半「演習」：事前申込制（先着20名）

会場：学際科学フロンティア研究所 1階大セミナー室

問い合わせ・事前申込：企画部 藤村 / kikaku@fris.tohoku.ac.jp

講師

高橋 佑磨 (たかはしゆうま)

東北大学  
学際科学フロンティア研究所 助教

1983年、東京都武蔵野市生まれ。  
2010年、筑波大学大学院生命環境  
科学研究科修了、博士(理学)。  
専門は進化生態学で、イトトン  
ボや外来植物を材料に、種内に  
存在する多様性の進化や機能を  
研究。研究発表の資料作成に  
必要なデザインのノウハウを  
普及することを目的にウェブ  
ページ「伝わるデザイン | 研  
究発表のユニバーサルデザイ  
ン」を運営。  
著書に「伝わるデザインの基本」。

